

原料費調整制度に基づく2026年2月検針分のガス料金について

1. 2026年2月 検針分の料金表

(1) ガス小売供給約款契約料金表（秋田支社地区）  
各月のご使用量に応じてAからDの各料金表が適用されます。

	(税込)			
	料金表A	料金表B	料金表C	料金表D
月間使用量(㎥)	0～7	7～24	24～490	490～
基本料金(円/月)	1,210.00	1397.00	1,992.10	5,570.40
調整単位料金(円/㎥)	221.89	195.17	170.34	163.04
【参考】前月調整単位料金(円/㎥)	(240.17)	(213.45)	(188.62)	(181.32)

※政府の負担軽減策により、18円(消費税込)の値引きをいたしております。

(2) 標準家庭における影響

	(税込)		
1か月のご使用量※	2026年2月ガス料金	2026年1月ガス料金	差 額
19㎥ (46.0465MJ)	5,105円	5,452円	▲ 347円

※1 1か月のご使用量については、2016年度から2020年度のご家庭1件当たり使用量の平均値です。

■標準家庭料金の計算方法

2026年2月ガス料金(円：税込) = 基本料金(円) + 単位料金(円/㎥) × ご使用量(㎥)

5,105 = 1397.00 + 195.17 × 19

単位料金(円/㎥) = 基準単位料金(円/㎥) + 単位料金調整額(円/㎥) - 支援単価(円/㎥)

195.17 = 218.72 + ▲ 5.55 - 18.00

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

算定期間		(円/t)	
平均原料価格	LPG	2025年9月から2025年11月	
	LNG	76,410	
		82,650	
		77,420 (a)	

基準平均原料価格	83,460 (b)
----------	------------

差額 (a-b)	▲ 6,040
----------	---------

※LPG価格、LNG価格はともに貿易統計値

(2) 単位料金調整額の算定方法

■平均原料価格の算定

平均LPG価格(貿易統計値) = 76,410円/t × 0.0394

平均LNG価格(貿易統計値) = 82,650円/t × 0.9003

平均原料価格 = 77,420円/t (10円未満四捨五入)

■原料価格変動額の算定

77,420円/t - 83,460円/t = ▲ 6,000円/t (100円未満切り捨て)

■単位料金調整額 (㎥あたり調整額) の算定

単位料金調整額 = ▲ 6,000円/t ÷ 100円/t × 0.084円 × 1.10

= ▲ 5.55円 (小数点第3位以下切り上げ)

■政府の支援反映後の単位料金調整額 (㎥あたり調整額)

= ▲ 5.55円 - 18円/㎥ (支援単価)

= ▲ 23.55円

【参考】原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、ガス料金の単位料金(ガス1㎥当たりの単価)を毎月調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(83,460円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円/tにつき、ガス1㎥当たり0.084円(税抜)の単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動は貿易統計の実績によります。